

上野流

# 認知症見立て塾

～認知症の改善可能な部分を見逃さないために～

日頃から認知症の方の支援にあたる私たち介護支援専門員ですが、認知症の方のケアに難しさを感じることも多い中、それぞれが工夫して支援にあたっていると思います。

その一方で、「医学的に改善可能な側面」が見逃されていることが多いのも事実です。

身近にいる人たちが「気づき」、「医療者へ適切な情報を提供する」ことで、改善可能な側面に対応することが可能です。

「上野流認知症見立て塾」では、認知症の症例を通して「考え方や知識」を学び、「どのように改善できるか」を参加者みんなで検討し考えていく、そして、「ケアの可能性」を検討していくプログラムです。

「見立て」をケアチームで展開すると、認知症に対する見方が変わります。ケアチームの中心となる介護支援専門員にとって有意義な研修となるはずです。

皆様お誘いあわせの上、奮ってご参加ください。

講師 **上野 秀樹** (うえの ひでき) 氏  
千葉大学医学部附属病院 地域医療連携部 特任准教授  
ポプラクリニック 医師

〈プロフィール〉

東京大学医学部を卒業。東大附属病院精神神経科にて初期研修後、東京都立松沢病院にて認知症精神科専門病棟を担当して以来、認知症医療に従事。2009年から海上寮診療所で訪問医療に取り組み、診察した700名以上の中で実際に入院が必要だったのはごく少数ということが判明。認知症の見立て能力を育成する協調学習方式を開発し、見立て塾として全国で展開しています。現在 千葉大学医学部附属病院地域医療連携部特任准教授、ポプラクリニックの医師として活躍されています。



- ◆ 日時 2020年 **2月23日** (日) 13:30～17:00 (予定) 受付 13:00～
- ◆ 会場 千葉県経営者会館 大ホール 千葉市中央区千葉港 4-3
- ◆ 参加費 会員 2,000円 一般 6,000円 振込用紙を送付いたします。
- ◆ 定員 200名 会員優先の先着順です。

受講された方には、受講証を発行いたします。遅刻や途中退席の場合は受講することは可能ですが、原則受講証の発行はできませんので、あらかじめご了承ください。